

コムケアフォーラム 2004 東京
【アンケート集計】

参加者 59 名 アンケート回収 21 名

1. プレゼンテーションについての感想

全国マイケアプラン・ネットワーク

- ・ 介護を社会サービスシステムとして捉えるコンセプトには共鳴します。
- ・ 介護に対する見識が開かれた気がします。
- ・ 利用者が自身で介護をコーディネート・創るというアイデアが新しいように思います。
- ・ 介護の新しい概念が分かりました。振り返って今まで自分が介護に対して固定概念を持っていたことを今回客観的に考えることができました。
- ・ いつか必ず関わる問題なので真剣に聞いた。生活のコーディネーターという呼び方に惹かれた。
- ・ 早くてメモをとるのが大変だった。考え方はよくわかった。
- ・ 介護の新しい支援・考え方を学ぶことができました。
- ・ 介護について明るく考え、捉えることができました。
- ・ 自分自身の問題として興味があり、社会劇として捉える介護の考え方に興味を持ちました。
- ・ 利用者が本当に必要としていることは本人にしかわからないと思うので、自身でケアプランを立てるというのは本来あるべき姿だと思います。それを利用者だけでなく家族にも完全に理解してもらおう。それが介護の助けになる。そんな活動をしてもらいたいです。
- ・ 楽しくできる内は良い。「楽しむ」という思いを持ちきれなくなった時、周りはどう支えますか？「ボランティアの連中は信用できん。楽しくなくなったら皆逃げていく。」という声にどう応えますか？
- ・ 体験談でシンパシーを感じ、新しい介護論も明快で分かりやすかったです。しかし、“おもしろくなければ介護じゃない”のキャッチフレーズは唐突な感じがしました。
- ・ 暗いイメージになりがちな介護とその周辺の動きを明るく楽しいものに変えていきたいという強い思いが伝わってきましたね。結局、楽しくないと続かないし発展しませんからね。
- ・ キャッチコピーはグッド。発表のテーマを理解するのはそう難しくないが、今ここでアピールする部分は何か？の訴えが欲しかった。
- ・ 介護をする側の人生の充実について考えられていて、とても良いと思った。
- ・ 理念には共感できたが、ほんとうに実現できるのか疑問に残った。プロセスがよく分からなかった。

ちば NPO コンソーシアム

- ・ 商品をサービスを含め広義に捉え、多くのセクターをネット化して創造的な仕組みへのニーズは極めて大きい。
- ・ ワクワクしながら進んでいる感じが伝わってきました。具体的なアクションや成果が早く出てきたら良いですね。
- ・ グッドアイデア
- ・ NPO の協働ということを提唱されていたことが非常に興味深かったです。

- ・ とても興味深い内容だった。いつか詳しく知りたいと思った。
- ・ 考え方は面白かった。下山さんももっとしゃべって下さい。
- ・ 確かに NPO のもつ力の部分をもっと活用すべきとの実感はあります。何とか経営部分の収益性の上げられる商品を考えるべきと思いました。
- ・ 若者の一人一人の力が大きな商品を作り出しそうです。活動成果が楽しみ。
- ・ 社会性・生活性を創造し、NPO の商品化に向けて頑張ってください。
- ・ 素晴らしい活動をしている NPO は山ほどある。是非是非、その活動の価値を客観視することを確立して下さい。
- ・ 打ち合わせ段階では「商品」化の意味がよくわかりませんでした。今日のプレゼンで背景の構造的なものがよくわかりました。ただし、「商品化」という言葉がよいかどうかは不明。誤解する人がいるかも。プレゼンも上手かったです。
- ・ 就労支援というと「ハローワーク」が思い浮かびがちでしょうか？しかし、ジョブカフェのイメージは随分違いますね。行政 + NPO + 企業 + 大学でどんな商品が開発されていくのやら・・・。
- ・ 結論賛成。
- ・ 商品化という観点が興味深い。行動の持続性を考えると重要だと思う。
- ・ 非常に重要なことだと思う。

ノーマライゼーションねっと&ちば MD エコネット

- ・ 誰もが共感するコンセプトであるので、より具体的活動成果を示すことで説得する必要がある。
- ・ 矢辺さんとは Xoops 研究会でお会いしました。Xoops のページが見たかった。
- ・ 具体的に強みにできる部分がたくさん見つかれば良いですね。
- ・ ノーマライゼーションねっとに関しては先への展望をもっているのです。是非、具体性をつくっていきましょう。
- ・ 今までのノーマライゼーションの問題点がわかって新鮮でした。
- ・ 一般的にまだまだ理解がされていないこともあるので、今後重要になってくると思った。
- ・ 大声で元気が良かった。ベルがなくても大声の熱意に打たれた。
- ・ おっしゃる通り、日本のノーマライゼーションはナガティブ支援であると思います。ただ、だんだん、ちば MD エコネットさんが考えている方向へは進んできていると思います。
- ・ 多種多様な人間が相互に認め合う社会になるノーマライゼーション社会の実現。その人の生まれもった意味を発揮できる社会の実現を一緒につくりあげていきたいですね。
- ・ 障害があるから、高齢者だから、外国人だから、そんなことが一人一人の個性や人格を決めるわけでは全く無い。全員が大きな円の中に入って、お互いに理解し合う社会。そんな社会をつくっていく、アクションの発信をしていって欲しい。
- ・ “千葉県との相談事業” コラボレーションの実現ですね。それまでの経緯を是非知りたいです。
- ・ 「得意な領域を大切に育てる」という考えは、先ず教育の分野で取り入れていく必要があると思っています。大切な考え方の切替だと思っています。頑張ってください。
- ・ いきなりのノーマライゼーションの定義がわかりにくかったです。まだ自分の言葉になっていない感じがします。大きすぎるビジョンと障害者というリアリティとの関係がよく見えません。ちば MD エコネット中心に話した方が良かったのでは。

- ・ 「インクルージョン」という概念をどう理解するのでしょうか？一方で…。
- ・ 「ノーマライゼーション」をコンセプトにしている「CS21」(コミュニティスクウェア 21) という NPO のホームページを見て。(ご存知でしたら失礼)
- ・ プラスの能力を伸ばすという点が優れている。能力をいかに掘り起こすのが大切とは思いますが。
- ・ ビジョンやプロセス、強み・弱みがよくわかった。いささか元気が良すぎたかも。

社会起業家支援グループ(仮)

- ・ “社会起業”を概念論として展開することなく、具体的テーマでの考察、行動を期待します。
- ・ NPO の事業性、なんとかしなげりやいけませんね。
- ・ まだ、具体性がみえませんが、問題意識は共感します。
- ・ 「個人の時代」の面白さを感じました。
- ・ 落ち着いた感じでよかった。話を詳しく聞きたいと思った。
- ・ 日本社会の環境も多様化となり、起業する場合もミッションなしではダメな時代となりました。
- ・ 社会企業について、とても興味が出ました。私も今年3月に会社を辞めてやりたいことを始めた一人です。
- ・ 村社会から個人に移る起業支援は大切だと思う。
- ・ 是非、私どもの研修にご協力いただきたいです。
- ・ 現状の社会環境認識はその通りだと思います。しかし「社会起業」という言い方や定義そのものは矛盾を抱えていると思うし、共感ができません。社会起業家であるかどうかのジャッジは誰がするのですか？ジャッジをすることは差別につながりませんか？いえ差別なんですけど、それが正しい差別と言えますか？
- ・ すると、常識・伝統的な発想に捉われない個人はどのように誕生するのでしょうか？増えていくのでしょうか？
- ・ エールを送りたい。
- ・ 営利という観点とのバランスをどう取っていくのか。
- ・ 方向性が問題ですね。

子育て学リサーチ・ネット

- ・ 博物館や美術館への子どもの参加を広げることができれば、「子育て」の幅が拡大するでしょう。
- ・ 子育てという概念は、私が中学生のときに持っていた親に対する反発心を説明できるものであると感じました。
- ・ とても興味のある内容でした。共感できる点が多く、今後も独自に考えていきたいと思いました。
- ・ 新しい考え方ゆえ少々難しい話だった。
- ・ 最近、PV、子ども虐待などの問題があり、今後このような活動をする必要性を感じた。
- ・ 子どもを育むという言葉に共感しております。虹色が気に入りました。
- ・ 子どもが自ら育つ能力を見つけて、大人が支援する事が重要だと思う。
- ・ 子育てという言葉自体が初めてだった。素晴らしい考え方だと思います。
- ・ 親の役割・地域の役割 その自覚を育てるプロセスこそ広い意味での高等教育ですね。
- ・ 理念には共感を覚えました。しかし「学」でいいんでしょうか？「学」から始めることは、やはり

大人の視点なのではないでしょうか？それよりも子どもの視点から具体的な一歩を始めるべきではないでしょうか？たとえば 3rd Place (原っぱ) の創造とか。

- ・ 理念賛成。シンボルマークは虹にしたら良い。

Wonder Art Production

- ・ 「コンセプトと活動」が理解でき、NPO の性格を PR できるものと思います。今後も期待します。
- ・ 絵画などのビジュアルアートのみではなく、音楽やダンスといったパフォーマンスアートの要素を入れると、ホスピタルアートがもっともっと立体的になると思う。
- ・ ホスピタルアートの活動は面白く、また素晴らしいと思いました。病院の重苦しい雰囲気は前から感じていたので。
- ・ 素敵な考えだと思います。自分も病院の雰囲気に関してあまり良い印象をもっていないので応援したい。
- ・ 癒される話し方だった。
- ・ アートは介護の場合のみでなく、病院でも必要だなと感じた。
- ・ まず、はじめる。そして、やめない。楽しみながら続けていくこと。
- ・ 美術による心のケアは大切である。
- ・ ホスピタルアート初めて聞きました。自分や家族や友人が入院するようなことがあった時、そんな病院に入院したい、させてあげたいと思います。
- ・ 現場が病院だけでなく良いのではないのでしょうか？
- ・ この活動の目的は病院に絵を描くことではなく、患者とスタッフにとって生活しやすく病気を癒すことに役立つ活動であるということを忘れないことが大切ですね。
- ・ すでに実行されているので、プレゼン報告になってしまって損でしたね。この次のビジョンが見えませんでした。
- ・ ただでさえ、暗い気持ちになりがちな病院。病院を明るさと希望を感じさせる空間にしていきたい。正に同感ですね。大変、興味を持ちました。
- ・ たまたま始まる前にファイルを見せてもらったこともあり、「なるほど、いいね！」という印象。我々の活動とドッキングできる企画があるかも。
- ・ 地元の病院でホスピタルコンサートという取組みがあるが、患者自身が参加するというのは初めて聞いた。長期入院者には喜ばしい取組みと思う。

2. ワークショップについての感想

ワークショップについての感想

全国マイケアプラン・ネットワーク

- ・ 多少でも介護の現場からの話が聞けたのが収穫であった。
- ・ 介護保険制度の見直し。市民案として心の介護も重要。行政にアドバイスをする。

ちば NPO コンソーシアム

- ・ どうすれば商品化できるかという枠組みの話で時間が取られたかな？でもコーディネーターが既に具体的な商品アイデアを持っていたので納得。
- ・ 行政・シンクタンク・企業関係異種の発言がやはり参考になる。

ノーマライゼーションねっと&ちば MD エコネット

- ・ 楽しかった！

社会起業家支援グループ(仮)

- ・ 様々な専門家の方が集まって話し合いをすることにより、新たな発見、学びがある。具体的なプログラムを動かしていくところまでいかどうか？でも動かしていくようにしていければ、少しずつ変わっていくと思う。
- ・ 様々な人(企業・行政・学生・NPO)が集まって議論して面白かった。社会起業の定義の違いが浮き彫りになって良かった。
- ・ 多様な人が集まり、面白い論議ができた。
- ・ 社会起業家に関する自分のイメージとは違うモデルが出てきて、新しい風が吹いたと思います。
- ・ みんなが真剣に自分の主張をしていたので盛り上がり楽しかった。もっと話をしたいと思った。
- ・ とても勉強になった。
- ・ 新しい視点、このような仲間がいた事を知ったことが良かった。
- ・ とても刺激的だった。

子育て学リサーチ・ネット

- ・ 保育園の園長、農業に携わる学生、アートプロデュースする人、幅広い人の関連で「子育て」の環境が作れる可能性が見つかった。

Wonder Art Production

- ・ 小児病棟や病院に話しが特化してしまった気がしますが、どんどん進めたい、広めたい、でもなかなかそうも…。息の長い活動の展開を実現するには？という発想が一方であるべきだと思います。
- ・ それぞれの専門分野から見た意見があり、同業種だけの話し合いよりも大きな角度で話し合えたと思う。
- ・ 病院が楽しいところになって欲しいと思っている方々の意見を聞いて楽しかった。

ワークショップからの呼びかけの感想

- ・ 次につながるものが多く、良かった。
- ・ やはり、まずは意見交換しようとする意見が多かったと思います。
- ・ NPOの厳しさ、今後の課題についてよくわかった。もっと交流を深めて学びあっていきたい。
- ・ 参加者皆が共創関係があってとても楽しかった。具体的な動きが広がってまた新しい仲間ができることが嬉しい。
- ・ たくさんの人たちと知り合う機会となり有益だった。

- ・ 個人的な興味は、関心と強く響きあうものがありました。実現にむけてのビジョンは互いにまだまだ具体的なものになっていないと思いましたが・・・。
- ・ ワークショップで次の具体的な行動を発表してもらうには時間が短いものなので、議論が集中するようにテーマを絞り込んでもらうための事前に準備しておく必要がある。
- ・ タイムキープが必要でしたね。

3. その他

- ・ 今までこのフォーラムでいろいろな議論がなされていると思いますが、今回初めて参加させていただいて、情熱や意欲のある方々にお会いできてとても楽しかったです。これからも、参加させていただいて、刺激を受けていきたいです。ありがとうございました。
- ・ また来たいです。
- ・ メーリングリストで熱を維持させることが大事。活動報告。ちゃんとしたコムケアフォーラム HP の確立。
- ・ 今日の特にワークショップでのつながりを大切にしたいと思います。
- ・ 今後、具体的に集まることが決まって良かった。意外とつっこんだところまで話しが進んでいくので驚いた。今後、どう発展していくのが楽しみです。
- ・ けっこう若い方が多いので良い。
- ・ メーリングリストに積極的に参加したいと思いました。
- ・ 人と人のつながりの場をつくっていただき、感謝します。毎年のフォーラムの開催をお願いします。
- ・ 人と人とのつながりの力を強く感じました。
- ・ 参加して良かったです。
- ・ 全体を「楽しいこと」がキーポイントになっている。そこを突き抜けて汗する活動を育てたいですね。多様化の中の共生が色々な形で語られていて嬉しかったです。
- ・ 少し時間が足りない感じも……。一生懸命企画して下さった皆さん、運営して下さった皆さん、ご尽力に心から感謝しています。
- ・ この場だけで今日の話し合いを終わらせないという持ち方がネットワークの持続につながって、これだけ多分野の方の集まりになっていると実感しました。
- ・ 机上の空論に終わらない仕掛けが工夫されていて良かったですね。
- ・ 若い力を感じた。

以上